

### 第3学年社会科学学習指導案

指導学級 宮古市立千徳小学校

3年1組 男14名女19名計33名

指導者 山野 目 隆

指導場所 3年1組教室

#### 研修テーマ 地域の特徴や地域の人々の生活についてとらえることができる児童の育成

児童にとって最初に触れる社会とは家族であろう。そこから、視野や見方は広がっていく。3年生の児童にとって地域のことを知ることは、地域が県、日本、さらには世界へとつながっていることに気付いたり、自分は地域の中の一員であると自覚したりすることにつながると考え、本テーマを設定した。

そこでこれまでに、社会科で学習した地域に関する用語を発言のときやノートの記述で積極的に使うことができるようにすること、学習のまとめの段階で自分の考えを書く活動を取り入れることをしてきた。

1 単元名 調べよう物をつくる仕事（教育出版 3・4年上）

2 単元について

(1) 児童について

児童はこれまでに地域探検やスーパーマーケットの見学、買い物の仕方などの学習をしてきている。社会科の学習に対して意欲的に取り組んでいる。「わたしたちのくらしとまち」では、学校の周りを探検して絵地図づくりをしたり、公民館の見学をしたりすることで、次第に地域に目を向けることができるようになってきた。また、スーパーマーケットの見学時には多くの情報を収集しようと活発に調べる姿が見られた。しかし、児童は、収集した資料に書かれている事柄を発表することはできるが、その資料から何が分かるか、何が考えられるかといった資料に対する自分の考えをもつことが苦手である。そこで、見学したり、資料から探したりしたことから、特徴をまとめ、工夫を具体的に説明する活動に取り組ませる必要がある。

(2) 教材について

本単元は、学習指導要領の内容(2)「地域の人々の生産や販売について、次のことを見学したり調査したりして調べ、それらの仕事に携わっている人々の工夫を考えるようにする。」を受けて設定した。

本単元は、前単元で学習した地域の人々の販売活動の様子や特色を深めるために、地域の生産物に目を向け、生産活動に携わる人々の工夫や努力を考える活動をとおし、他地域とどのように関わっているか気付かせるように構成している。こうすることで、地域の重要な生産活動の特色と工夫について理解させることと、生産活動をとおした国内の他地域などとの関わりに気付かせることができるようになっている。これらの学習をとおして、地域を見る目が育ち、地域を愛する心も育っていくことに適した教材といえる。

(3) 指導について

本単元は、宮古市の重要な生産活動の特色と工夫について理解することができるようにするために、以下のように指導する。まず、前単元のスーパーマーケットの見学を振り返り、地元の野菜などが販売されていたことを想起させる。そして、地元で作られている食品を考えさせ、水産加工物であるちくわに目を向けさせる。ちくわにつ

いて知っていることを話し合う中で出てきた疑問や調べてみたいことを解決するために、ちくわ工場見学の計画を立てさせ、実際に工場の見学につなげる。工場見学では、ちくわの作り方やそこで働く人々の様子を観察・調査し、衛生面などについて気付かせるようにする。また、ちくわの原料について調べ、それがどこから来ているのか、生産されたちくわはどこへ行くのかについて追究させていく。最後に、学習したことを振り返り、新聞にまとめさせることで物をつくる仕事について理解を深めるようにしたい。

### 3 単元の目標

- (1) 地域の生産の仕事の特色や工夫に関心をもち、生産に従事している人々の仕事の工夫や努力について追究しようとする。 (社会的事象に対する関心・意欲・態度)
- (2) 地域の生産の仕事が、自分たちの生活を支えていることやそれらの仕事の特色、国内の他地域などとの関わりを考えることができる。 (社会的な思考・判断)
- (3) 宮古市で行われている生産活動を、見学・観察・インタビューをしたり、ノートにまとめたりすることができる。 (観察・資料活用の技能・表現)
- (4) 自然条件に適応したり、施設や設備を整理したりするといった物を作る人々の工夫を理解することができる。 (社会的事象についての知識・理解)

### 4 学習指導計画 (18時間扱い)

段階	時	学 習 活 動	
問題の把握	1	・スーパーマーケットで、家や学校の近くでつくられている食料品が売られていたことを思い出し、家や学校の近くでつくられている食料品について、知っていることを話し合う。	
	2	・海の仕事とのかかわりのある食品について話し合う。	
	3	・ちくわ工場を調べて、見学をお願いをする。	
	4	・ちくわ工場の様子を予想する。	
	5	・ちくわ作りについて調べてみたいことや調べ方を話し合い、ノートに記入する。	
	6	・調べる視点を確認し、質問の仕方を練習する。	
問題の追究	7 8 9	・ちくわ工場や魚市場で働く人の工夫や努力を調べるために、ちくわ工場や魚市場を見学する。	
	10 <b>本時</b>	・ちくわ作りの様子を工程、人の役割、生産者の願いの視点でまとめる。	
	11	・働く人たちの服装などから衛生面や施設の工夫を確かめる。	
	12	・働く人たちの仕事の苦労を調べる。	
	13	・ちくわの原料がどこからくるのか調べる。	
	14	・ちくわがどこへ運ばれているのか調べる。	
	15	・昔のちくわ作りやちくわ作りの歴史について調べる。	
	まとめ・発展	16 17 18	・グループごとに、どのようにして「ちくわ新聞」をつくっていくのか計画を立てる。 ・グループごとに「ちくわ新聞」をつくる。 ・できあがった新聞を掲示して、みんなで感想を出し合う。

5 本時の指導（10/18 時間）

（1）目標

- 調べてきたちくわ作りの工程と働く人々の役割から、ちくわ工場の様子をとらえることができる。（観察・資料活用の技能・表現）
- ちくわ工場で働く人の役割と願いを関連付けて考えることができる。（社会的な思考・判断）

（2）本時の目標を達成するための手立て

- ①ちくわ作りの工程を写真で提示する際に①機械②人の動きの二段階で行い、働く人の役割を調べるところをとらえさせる。
- ②働いている人の必要性を問うことにより、思いや願いを読み取る意識をもたせる。

（3）展開（太字ゴシック体は手立てにかかわる部分）

段階	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	資 料 等
課題の把握 5分	<p>1 ちくわ工場の様子を振り返る ○ちくわはどのような手順で作られていましたか。</p> <p>2 課題を把握する ちくわ工場ではたらく人はどんなことに気を付けているのだろう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工程写真の順序をばらばらに提示し、工程の順序を考えさせる。</li> <li>・ 機械だけでちくわはできるのかを考えさせることによって、働いている人が写っていないことに気付かせる。</li> <li>・ ちくわを作る工程に人がどのようにかかわっているのかを考える必要性をもたせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 写真</li> </ul>
課題の追究 30分	<p>3 働く人の役割を考える ○働く人が機械のそばで何をしているかノートに書きましよう。 〈まとめの流れ〉 ①個人ごとにノートに書く。 ②班ごとに話し合う。 ③班ごとに役割をカードに書き、黒板に貼る。</p> <p>4 働く人の役割を話し合う ○それぞれの場所で働いている人は何を見ているのでしょうか。  ○それぞれの場所で働いている人は何を考えているのでしょうか。</p>	<p><b>手立て①</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>働く人が機械のそばでしていることを各工程に分けてノートに書かせる。</b></li> <li>・ 書きやすい工程から書き込ませる。</li> <li>・ 班ごとに出し合わせ、分かりやすい表現や妥当な考えはどれかを考えさせる。</li> </ul> <p>仕上げの工程の写真を示し、ちくわのどんな部分を見ているのか考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ どんな商品になってほしいかを考えさせる。</li> <li>・ 工程ごとの留意点（願い）の違いがあることを知らせる。</li> </ul> <p><b>手立て②</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>ワークシートに工程ごとに働いている人の写真を載せ、工</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カード</li> <li>・ ワークシート</li> </ul>

		<b>程ごとに分けて、吹き出しに書き込ませる。</b>	
まとめ・発展 10分	5 課題をまとめる ○ちくわ工場ではどんなことを考えて、人々は働いているのでしょうか。	【まとめの例】 おいしくて安全なちくわを作ろうと、それぞれの持ち場で人々は働いている。 ・まとめの他に感想を付け加えさせる。 ・働く人の服装や工場全体の作りなどに目を向けることを知らせる。	
	6 次時の予告をする		

(4) 具体の評価規準

観点	十分に満足できる	概ね満足できる	努力を要する児童への支援
思 ・ 判	ちくわ作りの工程に応じて働いている人々の願いを書き込んでいる。	ちくわ作りに対して働いている人々の願いを書き込んでいる。	どんなちくわが消費者に喜ばれるか、よいちくわとは何かを考えさせる。
技 ・ 表	ちくわ作りの全ての工程にかかわる人の役割をまとめている。	ちくわ作りの工程にかかわる人の役割を概ねとらえている。	ちくわ作りの機械の役割から人の動きを考えさせる。

(5) 板書計画

ちくわ工場ではたらく人のやくわりについて考えよう。		おいしくて安全なちくわを作ろうと、それぞれの持ち場で人々は働いている。			
工程①の写 真	工程②の 写真	工 程 ③ の 写真	工 程 ④ の 写真	工 程 ⑤ の 写真	工 程 ⑥ の 写真
ぼうを運ぶ。	ぼうをならべる。	たらのすり みをこねて いる。	やきぐあい を見る。  火かげんを かくにんし ている。	やき終わっ たちくわを 見る。	ちくわをな らべる。